

平成 28 年 度

芦屋市病院事業会計決算書

市立芦屋病院



# 目 次

## I 決算書等

1	平成28年度芦屋市病院事業決算報告書	7
(1)	収益的収入及び支出	7
(2)	資本的収入及び支出	8
2	平成28年度芦屋市病院事業損益計算書	9
3	平成28年度芦屋市病院事業剰余金計算書	10
4	平成28年度芦屋市病院事業欠損金処理計算書	11
5	平成28年度芦屋市病院事業貸借対照表	12
6	附属諸表	14
(1)	平成28年度芦屋市病院事業キャッシュ・フロー計算書	14
(2)	収益費用明細書	15
(3)	有形固定資産明細書	19
(4)	企業債明細書	19
(5)	基金運用状況調書	20
7	注 記	21

## II 事業報告書

1	概 況	25
(1)	総括事項	25
(2)	議会議決事項	27
(3)	行政官庁許可事項	27
(4)	給与	27
(5)	職員に関する事項	28
2	工事及び器械備品取得に関する事項	29
(1)	器械備品の取得	29
(2)	車両の取得	30
3	業 務	31
(1)	業務量	31
(2)	事業収益費用に関する事項	32
4	会 計	33
(1)	企業債及び借入金の概況	33
5	関係図表	34
(1)	入院患者数の推移	34
(2)	外来患者数の推移	34



# I 決 算 書 等



# 1 平成28年度芦屋市病院事業決算報告書

## (1) 収益的収入及び支出

### 収 入

区 分	予 算 額				決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支 出額に係る財源充当額	合 計			
第1款 病院事業収益	円 4,865,523,000	円 54,356,000	円	円 4,919,879,000	円 4,942,427,759	円 22,548,759	うち、仮受消費税及び地方消費税 円
第1項 営業収益	4,470,489,000	54,356,000		4,524,845,000	4,541,799,706	16,954,706	29,991,138
第2項 営業外収益	394,034,000			394,034,000	399,656,851	5,622,851	5,336,078
第3項 特別利益	1,000,000			1,000,000	971,202	△ 28,798	3,644

### 支 出

区 分	予 算 額							決 算 額	地方公 営企 業法 第26 条第2 項の 規定 による 繰越額	不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流用 増減 額	地方公 営企 業法 第24 条第3 項の 規定 による 支出額	小 計	地方公 営企 業法 第26 条第2 項の 規定 による 繰越額				
第1款 病院事業費用	円 5,375,235,000	円 39,546,000	円	円	円	円 5,414,781,000	円	円 5,414,781,000	円 5,199,430,692	円 215,350,308	うち、仮払消費税及び 地方消費税 円
第1項 営業費用	5,157,465,000	36,266,000				5,193,731,000		5,193,731,000	5,056,293,612	137,437,388	91,667,825
第2項 営業外費用	157,770,000	3,280,000				161,050,000		161,050,000	132,527,856	28,522,144	136,024 消費税等納付額 22,330,400
第3項 特別損失	30,000,000					30,000,000		30,000,000	10,609,224	19,390,776	65,099
第4項 予 備 費	30,000,000					30,000,000		30,000,000	0	30,000,000	

たな卸資産の購入限度額（予算第9条）執行に伴う仮払消費税及び地方消費税 28,883,546円

## (2) 資本的収入及び支出

### 収 入

区 分	予 算 額						決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費通次繰越額に係る財源充当額	合 計			
第1款 資本的収入	円 509,675,000	円 △ 224,665,000	円 285,010,000	円	円	円 285,010,000	円 278,110,000	円 △ 6,900,000	
第1項 企業債	313,400,000	△ 224,700,000	88,700,000			88,700,000	81,800,000	△ 6,900,000	
第2項 出資金	196,275,000		196,275,000			196,275,000	196,275,000	0	
第3項 寄附金		35,000	35,000			35,000	35,000	0	

### 支 出

区 分	予 算 額							決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合 計		地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合計		
第1款 資本的支出	円 961,334,000	円 △ 224,665,000	円	円 736,669,000	円	円	円 736,669,000	円 722,555,754	円	円	円	円 14,113,246	
第1項 建設改良費	318,431,000	△ 224,700,000		93,731,000			93,731,000	83,324,782				10,406,218	うち、仮払消費税及び地方消費税 6,172,206
第2項 企業債償還金	370,603,000			370,603,000			370,603,000	370,602,407				593	
第3項 他会計からの長期借入金償還金	262,300,000			262,300,000			262,300,000	262,300,000				0	
第4項 投資	10,000,000			10,000,000			10,000,000	6,293,565				3,706,435	
第5項 基金造成費		35,000		35,000			35,000	35,000				0	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 444,445,754 円は、過年度分損益勘定留保資金 438,273,548 円及び当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 6,172,206 円で補填した。



## 2 平成28年度芦屋市病院事業損益計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位 円)

1 営業収益			
(1) 入院収益	2,860,903,460		
(2) 外来収益	1,023,198,487		
(3) その他営業収益	<u>627,706,621</u>	4,511,808,568	
2 営業費用			
(1) 給与費	2,844,141,731		
(2) 材料費	815,159,606		
(3) 経費	676,158,689		
(4) 減価償却費	615,274,351		
(5) 資産減耗費	4,068,988		
(6) 研究研修費	<u>9,822,422</u>	<u>4,964,625,787</u>	
営業損失			452,817,219
3 営業外収益			
(1) 受取利息	33,687		
(2) 他会計負担金・補助金	311,247,000		
(3) 補助金	1,802,000		
(4) 患者外給食収益	46,544		
(5) 長期前受金戻入	5,035,000		
(6) その他営業外収益	<u>76,196,682</u>	394,360,913	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	108,361,114		
(2) 患者外給食材料費	1,700,318		
(3) 雑損失	<u>113,964,380</u>	<u>224,025,812</u>	<u>170,335,101</u>
経常損失			282,482,118
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	<u>967,558</u>	967,558	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>10,544,125</u>	<u>10,544,125</u>	<u>△9,576,567</u>
当年度純損失			292,058,685
前年度繰越欠損金			11,244,860,591
当年度未処理欠損金			<u>11,536,919,276</u>

### 3 平成28年度芦屋市病院事業剰余金計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位 円)

	資本金	剰余金				資本合計
	自己資本金	資本剰余金	利益剰余金			
		受贈資産寄附金	その他利益剰余金	未処理欠損金	利益剰余金合計	
前年度末残高	6,986,457,307	14,800,000		11,244,860,591	△ 11,244,860,591	△ 4,243,603,284
前年度処分額						
議会の議決による処分額						
処分後残高	6,986,457,307	14,800,000		(繰越欠損金) 11,244,860,591	△ 11,244,860,591	△ 4,243,603,284
当年度変動額	196,275,000			292,058,685	△ 292,058,685	△ 95,783,685
出資の受入	196,275,000					196,275,000
当年度純損失				292,058,685	△ 292,058,685	△ 292,058,685
当年度末残高	7,182,732,307	14,800,000		(当年度未処理欠損金) 11,536,919,276	△ 11,536,919,276	△ 4,339,386,969

#### 4 平成28年度芦屋市病院事業欠損金処理計算書

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	未処理欠損金
当年度末残高	7,182,732,307	14,800,000	11,536,919,276
議会の議決による処分額			
処分後残高	7,182,732,307	14,800,000	(繰越欠損金) 11,536,919,276

## 5 平成28年度芦屋市病院事業貸借対照表

(平成29年3月31日)

(単位 円)

### 資 産 の 部

#### 1 固 定 資 産

##### (1) 有形固定資産

ア 土 地	41,192,671	
イ 建 物	8,075,879,098	
減価償却累計額	<u>△2,918,015,713</u>	5,157,863,385
ウ 器 械 備 品	1,800,181,798	
減価償却累計額	<u>△1,197,153,722</u>	<u>603,028,076</u>
エ 車 両	212,963	
減価償却累計額	<u>0</u>	<u>212,963</u>
有形固定資産合計		5,802,297,095

##### (2) 投 資

ア 長期貸付金	30,543,120	
イ 基 金	<u>34,738,753</u>	
投資合計		<u>65,281,873</u>

固定資産合計 5,867,578,968

#### 2 流 動 資 産

(1) 現金・預金		295,262,260
(2) 未 収 金	637,958,720	
貸倒引当金	<u>△13,401,570</u>	624,557,150
(3) 貯 蔵 品		<u>28,855</u>

流動資産合計 919,848,265

資 産 合 計 6,787,427,233

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	6,103,129,622	
(2) 他会計借入金	3,092,610,000	
(3) 退職給付引当金	<u>771,381,092</u>	
固定負債合計		9,967,120,714

4 流 動 負 債

(1) 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	351,287,045	
(2) 他会計借入金	291,300,000	
(3) 未払金	318,497,020	
(4) 賞与引当金	157,130,713	
(5) その他流動負債	<u>20,843,342</u>	
流動負債合計		1,139,058,120

5 繰 延 収 益

(1) 長期前受金	55,108,457	
長期前受金収益化累計額	<u>△34,473,089</u>	
繰延収益合計		<u>20,635,368</u>
負債合計		11,126,814,202

資 本 の 部

6 資 本 金 7,182,732,307

7 剰 余 金

(1) 資本剰余金		
ア 受贈資産寄附金	<u>14,800,000</u>	
資本剰余金合計		14,800,000
(2) 利益剰余金		
ア 当年度未処理欠損金	<u>11,536,919,276</u>	
利益剰余金合計	<u>△11,536,919,276</u>	
剰余金合計		<u>△11,522,119,276</u>
資本合計		<u>△4,339,386,969</u>
負債資本合計		<u>6,787,427,233</u>

## 6 附属諸表

### (1) 平成28年度芦屋市病院事業キャッシュ・フロー計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	円
当年度純利益	△ 292,058,685
減価償却費	615,274,351
引当金の増減額 (△は減少)	58,734,707
長期前受金戻入額	△ 5,035,000
受取利息及び受取配当金	△ 33,687
支払利息	108,361,114
未収金の増減額 (△は増加)	16,539,124
未払金の増減額 (△は減少)	△ 74,513,125
預り金の増減額 (△は減少)	△ 5,190,080
その他	<u>4,068,988</u>
小計	426,147,707
利息及び配当金の受取額	33,687
利息の支払額	<u>△ 108,361,114</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	317,820,280
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 77,152,576
貸付けによる支出及び投資返還金	<u>△ 6,293,565</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 83,446,141
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	81,800,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 370,602,407
その他の他会計借入金による収入	150,000,000
その他の他会計借入金の返済による支出	△ 262,300,000
他会計からの出資による収入	<u>196,275,000</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 204,827,407
資金増加額 (又は減少額)	29,546,732
資金期首残高	<u>265,715,528</u>
資金期末残高	<u><u>295,262,260</u></u>

## (2) 収益費用明細書

## 収 益 明 細 書

款	項	目	節	金 額 (円)	備 考
病院事業収益				4,907,137,039	
	営業収益			4,511,808,568	
		入院収益		2,860,903,460	
			入院収益	2,860,903,460	
		外来収益		1,023,198,487	
			外来収益	1,023,198,487	
		その他営業収益		627,706,621	
			室料差額収益	221,357,600	
			公衆衛生 活動収益	13,587,687	
			医療相談収益	61,577,038	
			一般会計 負担金・補助金	258,167,000	
			その他営業収益	73,017,296	
	営業外収益			394,360,913	
		受取利息		33,687	
			預金利息	28,920	
			基金利息	4,767	
		他会計 負担金・補助金		311,247,000	
			一般会計負担金	164,411,000	
			一般会計補助金	146,836,000	
		補助金		1,802,000	
			国庫補助金	1,802,000	
		患者外給食収益		46,544	
			患者外給食収益	46,544	
		長期前受金戻入		5,035,000	
			長期前受金戻入	5,035,000	
		その他営業外収益		76,196,682	
			その他営業外収益	76,196,682	
	特別利益			967,558	
		過年度 損益修正益		967,558	
			過年度 損益修正益	967,558	

費用明細書

款	項	目	節	金額(円)	備考
病院事業費用				5,199,195,724	
	営業費用			4,964,625,787	
		給与費		2,844,141,731	予算額 2,913,336,000円
			給料	878,456,283	
			手当	824,466,116	
			賞与引当金繰入額	157,130,713	
			賃金	160,971,589	
			報酬	372,754,151	
			法定福利費	357,259,746	
			退職給付費	93,103,133	
		材料費		815,159,606	
			薬品費	434,315,125	
			診療材料費	342,637,699	
			給食材料費	37,603,782	
			医療消耗備品費	603,000	
		経費		676,158,689	
			厚生福利費	6,564,669	
			報償費	212,818	
			旅費交通費	163,859	
			職員被服費	251,331	
			消耗品費	14,560,282	
			消耗備品費	1,454,864	
			光熱水費	74,685,529	
			燃料費	161,818	
			食料費	107,961	
			印刷製本費	3,833,930	
			修繕費	17,140,986	
			保険料	3,913,412	



款	項	目	節	金額 (円)	備考
			借料・損料	58,705,628	
			通信運搬費	7,872,394	
			委託料	472,506,112	
			諸会費	3,287,493	
			雑費	10,199,103	
			交際費	22,719	予算額 60,000円
			補償及び賠償金	0	
			貸倒引当金繰入額	513,781	
		減価償却費		615,274,351	
			建物減価償却費	413,573,277	
			器械備品 減価償却費	201,701,074	
		資産減耗費		4,068,988	
			棚卸資産減耗費	0	
			固定資産除却費	4,068,988	
		研究研修費		9,822,422	
			謝金	83,528	
			図書費	2,282,106	
			旅費	4,847,979	
			研究雑費	2,608,809	
	営業外費用			224,025,812	
		支払利息及び 企業債取扱諸費		108,361,114	
			企業債利息	107,662,114	
			長期借入金利息	699,000	
			一時借入金利息	0	
		患者外給食材料費		1,700,318	
			患者外給食材料費	1,700,318	
		雑損失		113,964,380	
			その他雑損失	113,964,380	

款	項	目	節	金額 (円)	備考
	特別損失			10,544,125	
		過損益年度修正損		10,544,125	
			過損益年度修正損	10,544,125	

### (3) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初 の現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	減価償却累計額			年度末償 却未済高
					当年度増加額	当年度減少額	累 計	
土 地	円 41,192,671	円	円	円 41,192,671	円	円	円	円 41,192,671
建 物	8,080,634,098		4,755,000	8,075,879,098	413,573,277	4,755,000	2,918,015,713	5,157,863,385
器 械 備 品	1,803,970,085	76,939,613	80,727,900	1,800,181,798	201,701,074	76,658,912	1,197,153,722	603,028,076
車 両		212,963		212,963				212,963
合 計	9,925,796,854	77,152,576	85,482,900	9,917,466,530	615,274,351	81,413,912	4,115,169,435	5,802,297,095

### (4) 企業債明細書

(単位 円, %)

種 類	発 行 年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	発行 価額	利率	償還 終期	備 考
			当年度償還高	償還高累計					
63年度 政府債	元. 5. 26	834,900,000	50,837,824	725,615,261	109,284,739	—	4.85	31.3	財務省資金運用部
21年度 機構債	22. 3. 30	96,800,000	3,042,423	6,021,948	90,778,052	—	2.10	52.3	地方公共団体金融機構
22年度 機構債	23. 2. 24	972,300,000	31,001,624	46,283,973	926,016,027	—	1.90	52.9	地方公共団体金融機構
23年度 機構債	24. 1. 26	557,700,000	8,997,797	8,997,797	548,702,203	—	1.70	53.9	地方公共団体金融機構
23年度 機構債	24. 1. 26	702,300,000	11,330,739	11,330,739	690,969,261	—	1.70	53.9	地方公共団体金融機構
23年度 銀行債	24. 3. 26	3,900,000	984,950	3,900,000	0	—	0.68	29.3	銀行等引受債資金
24年度 銀行債	24. 6. 26	486,100,000	121,957,050	424,958,615	61,141,385	—	0.356	29.6	銀行等引受債資金
24年度 機構債	24. 8. 8	1,797,700,000			1,797,700,000	—	1.60	54.3	地方公共団体金融機構
24年度 銀行債	24. 8. 24	480,200,000	120,050,000	420,175,000	60,025,000	—	0.31	29.8	銀行等引受債資金
24年度 機構債	24. 9. 27	360,000,000			360,000,000	—	1.60	54.9	地方公共団体金融機構
24年度 銀行債	25. 3. 26	19,600,000	4,900,000	14,700,000	4,900,000	—	0.21	30.3	銀行等引受債資金
24年度 機構債	25. 3. 28	1,533,900,000			1,533,900,000	—	1.50	55.3	地方公共団体金融機構
25年度 銀行債	26. 3. 26	30,000,000	7,500,000	15,000,000	15,000,000	—	0.27	31.3	銀行等引受債資金
26年度 銀行債	27. 3. 20	40,000,000	10,000,000	10,000,000	30,000,000	—	0.254	32.3	銀行等引受債資金
27年度 銀行債	28. 3. 25	20,000,000			20,000,000	—	0.10	33.3	銀行等引受債資金
27年度 銀行債	28. 3. 25	34,500,000			34,500,000	—	0.10	33.3	銀行等引受債資金
27年度 機構債	28. 3. 30	60,600,000			60,600,000	—	0.50	58.3	地方公共団体金融機構
27年度 機構債	28. 3. 30	29,100,000			29,100,000	—	0.10	38.3	地方公共団体金融機構
28年度 銀行債	29. 3. 27	81,800,000			81,800,000	—	0.135	34.3	銀行等引受債資金
合 計		8,141,400,000	370,602,407	1,686,983,333	6,454,416,667				

(5) 基金運用状況調書

基金名	区分	前年度末在高	当年度造成額 (積立額)	当年度運用状況		当年度処分額 (取崩額)	当年度末在高	備考
				増加額	減少額			
芦屋市病院 事業基金	預金	円 34,703,753	円 35,000	円	円	円	円 34,738,753	
	病院事業 へ貸付							
合計		34,703,753	35,000				34,738,753	

## 7 注 記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

##### (ア) 減価償却の方法

定額法

##### (イ) 主な耐用年数

建物 15年～39年

器械備品 2年～15年

#### (2) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお、他会計が負担すると見込まれる金額を除き、病院事業会計が負担すると見込まれる金額を計上している。

イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

また、職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費相当額について、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を賞与引当金に含めて計上している。

ウ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

#### (3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### 2 貸借対照表等関連

#### (1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は3,245,422千円である。

### 3 セグメントの情報の開示

芦屋市病院事業では、病院事業の単一セグメントであるため、記載を省略している。

#### 4 減損損失

##### (1) グルーピングの方法

病院事業に使用している固定資産については、すべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの資産グループとしている。

##### (2) 減損の兆候について

当年度において、以下の資産グループについて減損の兆候を認識した。

用途	資産の種類	所在地
病院事業	土地, 建物, 器械備品, 車両	芦屋市朝日ヶ丘町

病院事業の業務活動から生じる損益が継続してマイナスとなる状況であるため、減損の兆候が生じている。

なお、割引前将来キャッシュ・フローの総額が帳簿価額を上回るため、減損損失を認識していない。

#### 5 リース契約により使用する固定資産

##### (1) リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

##### (2) リース会計に係る経過措置

リース取引開始日が平成26年3月31日以前のリース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

##### (3) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	945千円
1年超	0千円
<hr/>	
計	945千円

#### 6 引当金の取崩し

##### (1) 退職給付引当金

当年度において、退職手当として43,783,393円を支給するため、退職給付引当金を取り崩している。

##### (2) 貸倒引当金

当年度において、権利放棄した債権として、貸倒引当金3,915,302円を取り崩している。

## Ⅱ 事業報告書





## 1 概 況

### (1) 総括事項

本年度は本市の二次救急医療機関として「断らない救急」を目指すとともに、専門診療の充実、特に「がん診療」について、予防・診断・治療・緩和ケアに至るまで、がん患者が安心して医療を受けられるよう診療機能の充実に向けて取り組んできました。

具体的には、人間ドックセンター長に専従の医師を配置し、人間ドックを含む検診事業の充実や啓発に取り組み、特定健診における生活習慣病の予防や早期発見に努めました。

また、人工関節センターを開設し、変形性ひざ関節症により、歩行困難、寝たきりとなる高齢者のQOL（生活の質）の改善や介護負担の軽減のための人工関節手術では、膝関節外科を専門とした医師、トレーニングを受けた専従の手術スタッフの配置や手術後の合併症に対応できる内科系専門医師によるバックアップ体制を取り、安心して手術を受けられる体制を確保しました。

医療の質の向上に向けた取り組みでは、新たに誕生した認知症看護認定看護師、慢性心不全看護認定看護師がチーム医療へ加わり、コメディカル部門においても外来がん治療認定薬剤師や認定理学療法士などの新たな資格取得者が誕生しました。

また、看護師交換研修プログラムとして、4月には芦屋市の姉妹都市であるモンテベロ市（アメリカ合衆国カリフォルニア州）にあるビバリー病院へ看護師が赴き、また11月には、ビバリー病院の看護師が来院し、保険制度や医療の違い、地域における公立病院の役割などについて学びました。

その他の診療機能の充実としましては、禁煙外来を開設し、ニコチン依存症患者が、無理なく禁煙ができるよう、医師や看護師がカウンセリングやサポートを行っております。

経営改革においては、平成26年度から病院事業の経営改革を推進するため、「市立芦屋病院中期経営計画」を策定し、新築病院施設の有効活用により一層の診療機能の充実を図ってきました。このような状況の中、医療介護総合確保推進法により、平成28年度に兵庫県においても地域医療構想が策定されました。

当院が属する阪神南二次医療圏では、平成37年（2025年）における必要病床数の総計を9,270床と推計し、平成26年時点の8,880床と比較して総病床数では大きな変化はないものの、病床機能別では、回復期病床が2,220余床不足する一方で、急性期病床は1,200余床過剰と推測されました。今後は、病床機能の転換が課題になると考えられ、当院のように急性期主体の公立病院にとって厳しい病院運営が迫られます。

さらに、公立病院においては、これまでの「経営効率化」、「再編ネットワーク化」、「経営形態の見直し」に加えて「地域医療構想を踏まえた役割の明確化」の4つの視点にたって、新公立病院改革プランの策定が求められています。（平成27年3月31日総務省自治財政局長通知「新公立病院改革ガイドライン」）

阪神南二次医療圏の地域医療構想の確定に伴い、当院の新公立病院改革プランを立案・決定し、平成29年度から平成32年度までの4年間の病院運営計画としました。

今後も、地域における当院の目指す姿を示すとともに、本市の中核病院として、安全で質の高い医療を安定的に提供できるよう、これまで以上に経営改革と収支改善に努めていきます。

#### (患者数の動向)

入院患者数が、延べ 63,168 人(1 日平均 173.1 人)と、前年度の 61,064 人(1 日平均 166.8 人)に比べ 2,104 人の増加、病床稼働率は、87.0 パーセントと前年度に比べ 3.2 パーセントの増加となりました。

外来患者数は、82,341 人(1 日平均 338.9 人)で、前年度の 82,807 人(1 日平均 340.8 人)に比べ 466 人の減少となりました。

#### (経営状況)

総収益は、4,907,137 千円と前年度より 172,142 千円の増加となっています。これは入院収益における入院患者数や入院単価の増加、小児医療に係る一般会計からの繰入金積算基礎となる対象経費が増加したことによる繰入金の増加が主なものです。

総費用は、5,199,196 千円と前年度より 90,620 千円の増加となっています。主に嘱託職員に係る報酬や退職給付費などの給与費の増加、入院患者数の増加に伴う薬品や診療材料の使用が増加したことによる材料費の増加などによるものです。その結果、今年度収支は 292,059 千円の純損失となり、当年度未処理欠損金は 11,536,919 千円となりました。

#### (その他)

本年度は、X線透視診断装置、画像解析ワークステーション、PHS子機、放射線画像サーバー拡張、超音波診断装置、全自動血液凝固測定装置、腹腔・胸腔ビデオスコープ、微生物由来成分分析装置、能動型自動間欠牽引装置、パラマウントベッド一式、テロスストレスデバイス、ジェネレーター一式の更新など医療機器・備品の充実を図りました。

## (2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日	備考
65	平成27年度芦屋市病院事業会計決算の認定について	H28.9.5	H28.9.27	
67	芦屋市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	H28.11.25	H28.12.1	
70	芦屋市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	H28.12.1	H28.12.22	
12	平成28年度芦屋市病院事業会計補正予算(第1号)	H29.2.21	H29.3.6	
33	平成29年度芦屋市病院事業会計予算	H29.2.21	H29.3.24	

## (3) 行政官庁許可事項

申請年月日	申請先	件名	許可(同意)年月日
平成28年9月20日	兵庫県知事	平成28年度起債協議 (医療機器・設備整備事業)	兵庫県指令市振第1627号の8 平成28年10月24日

## (4) 給与

職種別状況 (H28.4.1)

種目		平均額
給料月額	医師職 (31人)	507,890 円
	医療技術職 (34人)	285,429
	看護職 (151人)	291,975
	事務職 (14人)	275,732
	全職員 (230人)	319,120
扶養手当		6,733
地域手当		51,996
小計		377,849
住居手当		16,828
通勤手当		10,131
合計		404,808

## (5) 職員に関する事項

職員配置表 (H29. 3. 31)

(単位 人)

所 属		職 種	医 師 職	薬 劑 職	医 療 技 術 職	栄 養 職	看 護 職	医 療 専 門 事 務 職	一 般 事 務 職	合 計
事業管理者			1							1
診 療 局 ・ 看 護 局	内 科		17		1					18
	外 科		6							6
	整 形 外 科		3							3
	産 婦 人 科		2							2
	小 児 科		2							2
	眼 科				1					1
	耳鼻いんこう科									
	放 射 線 科		1		6					7
	麻 酔 科		2							2
	リハビリテーション科				6					6
	臨 床 検 査 科				8					8
	薬 劑 科				9					9
	栄 養 管 理 室						2			2
	中央材料・手術室							7		7
病 棟							120		120	
そ の 他							16		16	
小 計			33	9	22	2	143			209
事 務 局	総 務 課							4	3	7
	医 事 課							4	1	5
	経 営 企 画 室									
	小 計							8	4	12
地 域 連 携 室							4	2		6
医 療 安 全 推 進 室					2		1			3
合 計			34	9	24	2	148	10	4	231

## 2 工事及び器械備品取得に関する事項

### (1) 器械備品の取得

(単位 円)

No.	機 器 名	所 属	数量	取得価額	消費税	所属合計
1	携帯用睡眠無呼吸モニタ	内 科	1	380,000	30,400	410,400
2	チューブシーラー	整 形 外 科	1	300,000	24,000	324,000
3	超音波診断装置	産 婦 人 科	1	3,300,000	264,000	3,564,000
4	赤外線眼振フレンツェル	耳 鼻 い ん こ う 科	1	695,000	55,600	750,600
5	アシスタントフリー・ボーン・スプレッダ	中央材料・手術室	1	206,000	16,480	8,377,214
6	腹腔・胸腔ビデオスコープ	中央材料・手術室	1	2,790,000	223,200	
7	テレスコープ 70°	中央材料・手術室	1	436,000	34,880	
8	テレスコープ 0°	中央材料・手術室	2	732,800	58,624	
9	アテストオートリーダー	中央材料・手術室	1	300,000	24,000	
10	自動縫合器	中央材料・手術室	2	620,000	49,600	
11	鉗子用インサート一式	中央材料・手術室	2	333,600	26,688	
12	マイクロニードルホルダー(持針器)	中央材料・手術室	1	200,000	16,000	
13	B I S プロセッサ	中央材料・手術室	1	350,000	28,000	
14	ビデオ喉頭鏡	中央材料・手術室	1	176,000	14,080	
15	ジェネレーター一式	中央材料・手術室	1	1,260,000	100,800	
16	AVインパルスシステム	中央材料・手術室	1	95,000	7,600	
17	ビー・ブラウンエースクラップ	中央材料・手術室	1	257,280	20,582	
18	放射線画像サーバー拡張	放 射 線 科	1	3,500,000	280,000	
19	X線透視診断装置	放 射 線 科	1	24,700,000	1,976,000	
20	画像解析ワークステーション	放 射 線 科	1	15,000,000	1,200,000	
21	テロスストレスデバイス	放 射 線 科	1	1,388,000	111,040	
22	微生物由来成分分析装置	臨 床 検 査 科	1	2,490,000	199,200	6,382,584
23	全自動血液凝固測定装置	臨 床 検 査 科	1	3,240,000	259,200	
24	パラフィン伸展器	臨 床 検 査 科	1	179,800	14,384	
25	薬袋プリンター	薬 剤 科	1	920,000	73,600	993,600
26	長下肢装具	リハビリテーション科	1	115,173	9,214	2,284,387
27	能動型自動間欠牽引装置	リハビリテーション科	1	2,000,000	160,000	
28	シンク用シェルフ	栄 養 管 理 室	1	135,000	10,800	625,212
29	衛生フラットワゴン	栄 養 管 理 室	1	138,900	11,112	
30	コールドテーブル	栄 養 管 理 室	1	305,000	24,400	

No.	機 器 名	所 属	数量	取得価額	消費税	所属合計
31	輸液ポンプ	M E 室	2	186,000	14,880	1,197,180
32	シリンジポンプ	M E 室	5	475,000	38,000	
33	電動式低圧吸引器	M E 室	1	132,500	10,600	
34	T C I ポンプ	M E 室	1	315,000	25,200	
35	アトム清拭車	病 棟	1	210,000	16,800	3,371,501
36	ポータブルS p O 2 モニタ	病 棟	3	180,000	14,400	
37	送信機	病 棟	1	464,000	37,120	
38	加温加湿器	病 棟	3	776,160	62,093	
39	パラマウントベッド一式	病 棟	10	1,491,600	119,328	
40	薬品カート	外 来	1	115,500	9,240	367,740
41	薬品棚	外 来	1	225,000	18,000	
42	電子カルテ用端末一式	医 事 課	1	890,300	71,224	961,524
43	麺茹で器	総 務 課	1	405,000	32,400	5,329,800
44	P H S 子機	総 務 課	170	4,530,000	362,400	
	合 計		234	76,939,613	6,155,169	83,094,782

(2) 車両の取得

(単位 円)

No.	機 器 名	所 属	数量	取得価額	消費税	所属合計
1	軽自動車	総 務 課	1	212,963	17,037	230,000

### 3 業務

#### (1) 業務量

ア 入院患者数 (単位 人)

診療科目 内 訳	内 科	外 科	整形外科	産婦人科	小 児 科	眼 科	耳鼻いんこう科	合 計
延べ患者数	45,133	8,112	6,131	1,740	1,581	471	0	63,168
1日平均患者数	123.7	22.2	16.8	4.8	4.3	1.3	0.0	173.1

病床稼働率 87.0%(199床)

イ 外来患者数 (単位 人)

診療科目 内 訳	内 科	外 科	整形外科	産婦人科	小 児 科	眼 科	耳鼻いんこう科	合 計
延べ患者数	35,724	12,150	15,315	4,633	5,555	5,590	3,374	82,341
1日平均患者数	147.0	50.0	63.0	19.1	22.9	23.0	13.9	338.9

外来診療日数 243日

ウ 手術件数 (単位 件)

内 科	外 科	整形外科	産婦人科	小 児 科	眼 科	耳鼻いんこう科	合 計
538	674	269	321	1	274	46	2,123

エ 調剤件数 (単位 件)

区 分	処方箋数	調剤総件数	1日平均調剤件数	薬剤管理指導件数
入院患者	40,857	65,371	269.0	5,473
外来患者	3,021	6,948	28.6	

オ 検査件数 (単位 件)

尿・糞便	血 液	生化学・免疫	病理細胞	生 理	そ の 他	合 計
31,576	95,205	601,408	1,816	14,108	19,299	763,412

カ 放射線件数, 超音波断層件数及び骨密度測定件数 (単位 件)

単純撮影	造影撮影	小 計	CT	MR I	DEXA	合 計
21,835	470	22,305	8,672	3,600	1,630	36,207

キ 給食件数 (単位 件)

常 食	軟 食	胃潰瘍食	肝・腎臓食	膝・心臓食	糖尿病食	経管栄養	流動食	合 計	栄養指導
40,040	45,525	24,446	2,155	9,861	11,203	5,109	1,708	140,047	1,569

## (2) 事業収益費用に関する事項

収益費用対比表

収 益			費 用			費用 —— ×100% 総収益
科 目	金 額(円)	構成比 (%)	科 目	金 額(円)	構成比 (%)	
<b>営業収益</b>	4,511,808,568	92.0	<b>営業費用</b>	4,964,625,787	95.5	101.2
入院収益	2,860,903,460	58.3	給与費	2,844,141,731	54.7	58.0
外来収益	1,023,198,487	20.9	材料費	815,159,606	15.7	16.6
その他 営業収益	627,706,621	12.8	経費	676,158,689	13.0	13.8
			減価償却費	615,274,351	11.8	12.5
			資産減耗費	4,068,988	0.1	0.1
			研究研修費	9,822,422	0.2	0.2
<b>営業外収益</b>	394,360,913	8.0	<b>営業外費用</b>	224,025,812	4.3	4.6
受取利息	33,687	0.0	支払利息及び 企業債取扱諸費	108,361,114	2.1	2.2
他会計負担金 補助金	311,247,000	6.3	患者外給食 材料費	1,700,318	0.0	0.1
補助金	1,802,000	0.0	雑損失	113,964,380	2.2	2.3
患者外 給食収益	46,544	0.0				
長期前受金 戻入	5,035,000	0.1				
その他 営業外収益	76,196,682	1.6				
<b>特別利益</b>	967,558	0.0	<b>特別損失</b>	10,544,125	0.2	0.2
過年度 損益修正益	967,558	0.0	過年度 損益修正損	10,544,125	0.2	0.2
収益合計	4,907,137,039	100.0	費用合計	5,199,195,724	100.0	106.0



## 4 会 計

### (1) 企業債及び借入金の概況

#### 企 業 債

前年度末残高	6,743,219,074 円
当年度借入金	81,800,000 円
当年度償還高	370,602,407 円
当年度末残高	6,454,416,667 円

#### 一時借入金

前年度末残高	0 円
当年度借入金	0 円
当年度返済高	0 円
当年度末残高	0 円

#### 長期借入金

前年度末残高	3,496,210,000 円
当年度借入金	150,000,000 円
当年度返済高	262,300,000 円
当年度末残高	3,383,910,000 円

## 5 関係図表

